

新広域ごみ処理施設整備運営事業 お知らせ

2021年4月からの新施設稼働を目指し建設工事を進めます



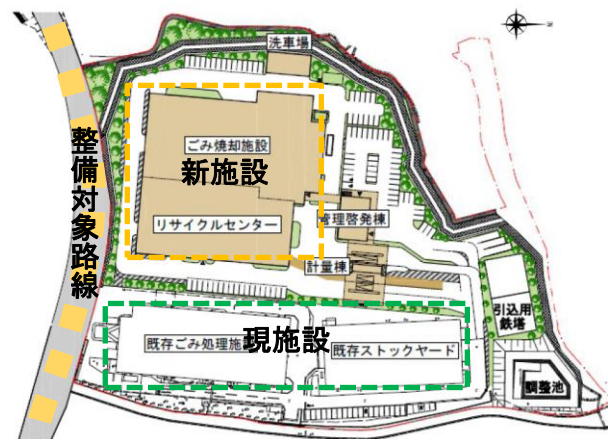
当組合を事業主体とする、石岡市、小美玉市、かすみがうら市、茨城町の4市町による新広域ごみ処理施設の整備運営事業につきましては、2017年9月に開催された組合議会及び4市町議会において、関連議案が可決された後、同年10月から、新施設の建設に向けて、契約事業者（日立造船・極東・株木特定建設工事共同企業体）と設計等の協議を進めてきました。

（新施設イメージ）

今後、2021年度（2021年4月）からの新施設の稼働を目指し、以下のとおり、建設工事を予定しています。また、本体工事と合わせて、周辺道路整備も並行して進めていきます。

なお、現施設は、新施設の稼働まで通常どおり運転をし、ごみの搬入及び受入を行います。

工事等によりご迷惑をおかけする場合がありますが、引き続き、皆様方のご理解ご協力をお願い申し上げます。



（新施設 配置予定）

（新施設整備等建設工事）

・工程（予定） ※実線：現場工事を伴うもの、点線：工事前の事前準備業務等

工種等		年度		2017		2018		2019		2020			
		12	2	6	8	10	12	2	6	8	10	12	2
新 処 理 施 設	設 計	■	■	■	■	■							
	造 成 等 工 事			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	土 木 建 設 工 事							■	■	■	■	■	■
	プ ラ ン ト 工 事 （ 試 運 転 ）												■
周 辺 道 路 整 備		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

※本件掲載内容は、基本設計に基づく事業計画となります。今後一部変更等が生じる場合もあります。

【報告】地元住民等説明会を開催しました

2017年10月から事業者との設計協議を開始し、これから新広域ごみ処理施設の建設工事をすすめるにあたり、特に工事に伴う影響が大きい地元住民及び事業者、収集運搬事業者の方から、事業実施に際して参考意見等をお聞きするため、同年12月から翌年1月にかけて説明会を開催しました（計4回、参加者62名）。参加者アンケートでは、「説明内容を理解できた」との意見が87.8%（36/41）、「事業内容を評価できる」との意見が68.3%（28/41）でした。

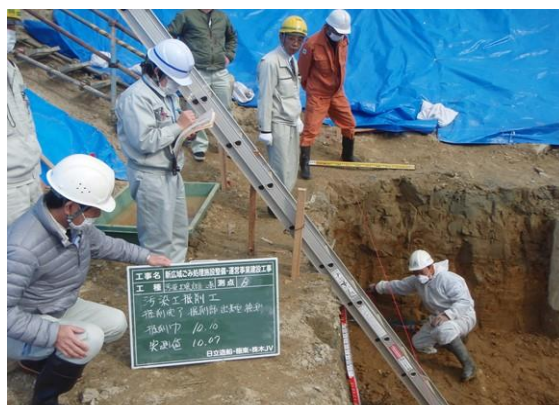
今後の事業推進に際しましては、説明会で寄せられた意見等を踏まえ、広域化に伴う影響等に配慮するとともに、現施設を運用しながら本体工事と合わせて周辺道路整備も並行して進めることから、特に施工上の安全に努めてまいります。

なお、説明会の資料等につきましては、開催及びアンケート結果、質疑回答を整理し、組合ウェブサイトにあわせて掲載しています。

【報告】周辺環境に配慮し土壌対策工事を実施しました

組合では2016年度において、新施設建設に向けた事前調査として、法令及び国ガイドラインに基づき建設予定地の土壌分析を行い、その結果、1箇所（ひ素・ふっ素の溶出量が基準不適合（地下8.5m地点、地上部への影響なし、地下水は基準適合）となり、関係法令を所管する茨城県の指示指導のもと対応にあたってきました。

こうした経過を踏まえ、周辺環境に特に配慮するため（県の指導では土壌撤去まで求めていない）、当該土壌の撤去工事を実施し、2018年2月末に完了しました。なお、その際、茨城県にも検査確認をいただきました。



【予定】還元施設の構想づくりを進めていきます

2018年度において、新施設の基本設計や周辺道路整備事業等を踏まえながら、新広域ごみ処理施設整備運営に伴う、新たな還元施設設置に向けた構想づくりを進めていきます。

構想策定に際しては、有識者、住民代表、関係機関の職員から構成される委員会に諮問するとともに、アンケート、説明会、パブリックコメントを通じて地域住民の様々な意見等を聞きながら、施設の概要や建設場所等を検討していきます。

※2月23日に開かれた組合議会定例会にて関連予算及び条例案が可決されました

【本件事業に関するお問い合わせ先】

□事業全体に関するもの：霞台厚生施設組合 建設計画課 TEL 0299-56-7773

□建設工事に関するもの：日立造船・極東・株木特定建設工事共同企業体現場事務所 TEL 0299-57-3361

組合ウェブサイト (<http://kasumidai.or.jp/>) に関連資料を掲載しています